

小野地区地域福祉活動計画 1

テーマ	大項目	小項目	年度					5年計画
	目標	事業名等	19	20	21	22	23	
心 響きあう	地区社協の 基盤整備	理事会・評議委員会・総会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的な開催と各方面からの委員選出を検討。
		管理運営委員会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力会員の最高決定機関として存続し月1回の開催を目指す。(メンバーは各部長、副部長等)
		各種団体との連携・協働	拡充	充実	⇒	⇒	⇒	地域で活動するために必要な団体との連携を高める。(自主防災組織等)
		地区福祉だより発行	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	年2回、全戸配布の発行を続ける。特に必要な場合は臨時号を発行する。
		地区社協事務局拠点整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	事務拠点の備品(コピー機等)を充実し、拠点存続のために財源を確保する。
		各種会則・規約の整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	事業の展開に合わせ各種会則・規約の見直しを図る。
		役員研修会	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	研修内容(先進地視察等)を検討する。
		活動資金の造成(共同募金・寄付金)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	募金の使い道等を住民に周知する。
		寄付金の受入れの強化	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地域への恩返しとして香典がえしの習慣化を啓発。(葬儀屋、住民)
		地区社協メンバーの開拓	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	若い世代の後継者の育成の機会をつくる。(小中学校PTA世代)
		会費制度の導入	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	会則では200円の会費だが適当な金額を設定し会費を集めることを検討する。
♥ 与力の里	専門部会運営	援護事業部会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力会員の新しい活動の研究。
		心身障害者福祉部会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	障害者団体あゆみ会開催行事への支援。
		啓発事業部会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	新聞等発行。
		高齢者福祉事業部会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	いずれかが80歳以上の夫婦への弁当配布。福祉マップの作成。
		児童福祉事業部会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	子育て支援事業への協力。サロン等の集まりの中での児童虐待の実態把握。
		サロン事業部	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	年一回の見直し検討会(ワークショップ)を実施する。開所記念日イベント実施。
福祉学習と ボランティア (団体)の育成	小中学校との福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地域で生活している障害者等との交流の機会を増やすための活動。 小野地区社協学習(人間形成)勉強会の計画。	
	福祉学習事業(福祉講座)	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	現在の研修会以外で学校への援助(消耗品等)も検討。	
	ボランティア団体の支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	地域で活躍しているボランティアの拠点作りを目指す。	
	協力会員の視察研修	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	先進地への情報召集のための視察。	

小野地区地域福祉活動計画 2

テーマ	大項目	小項目	年度					5年計画	
	目標	事業名等	19	20	21	22	23		
心 響きあう ♥ 与力の里	在宅福祉・ 生きがい介護 予防サービス	ふれあいいきいきサロン事業	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	ふれあいサロン小野を拠点として小野地区全体にサロン(12箇所程度を目標とする。)を広げていく。サロンを継続して存続させるため経済的にも自立を目指す。	
		ふれあいサロン小野	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	今後の運営方法について検討。(維持経費等)	
		協力会員活動	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	介護保険サービス以外のサービスの対応の充実。	
		一人暮らし高齢者訪問	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	民協、みまもり員、協力会員それぞれ月一回の訪問実施。	
		地区別敬老会への協力	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地域の状況に応じて協力支援の検討。	
		障害者支援体制の構築	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地区に住まわれている障害者の把握、行事への参加促進、企画。	
		自主サロン支援	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	ふれあいサロンを核とし、自分たちでサロ的な活動をしている方に対しての協力。自主的に活動しているグループの掘り起こし。	
	福祉支援 ネットワークの 構築	公民館事業との協力	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	協力関係の継続。(バザー等)	
		広報(共同募金会)・民協との協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	募金活動の事務的支援。	
		高齢クラブ支援	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	助成金50,000円の支援継続と助成実施の周知。	
		児童青少年育成への協力	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	子供の居場所実行委員会(3年間限定)が18年度予算が切れるため事業継続の検討。親御さんの関りの検討。子供の募金活動について検討。親の相談室の検討。	
		青少年健全育成助成金の配分検討会	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	バザー収益金等配分金(30万円)について話し合う。(小中学校)	
		小野地区福祉マップ(仮称)作成検討	拡充	充実	⇒	⇒	⇒	高齢者、障害者等の地図データ作成し災害時等への対応に備える。	
		小野地区転入者へのガイドブック	拡充	充実	⇒	⇒	⇒	転入者への地区の情報、ルールが記載されたガイドブックの作成し提供する。	
		各団体助成	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	団体助成から事業助成への転換。	
		地域包括センターとの協働	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	ふれあいサロン小野にて相談会を実施継続。(第3火曜日)	
		子育て支援センターの構築	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	みらいクラブイベント時の児童福祉部会による支援(子守等)の実施。	
		自主防災組織の確立	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	各戸の住民生活情報(社会的弱者)の調査を実施し有事に備える。災害時等の助け合いのため専門性を持った職種の方の情報を確保し協力体制を確保する。	
		その他	福祉イベント(福祉運動会)の開催	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地区福祉施設との協働による福祉運動会の企画、実施。